

QAエンジニアが挑む！ 生成AI活用リアル実践記

株式会社ZENKIGEN 横田雅和
2025.11.14



ZENKIGEN

横田 雅和 (X:@y_6_5_)

株式会社ZENKIGEN
harutaka事業本部 兼 新規事業部
QAエンジニア

- 2024年2月入社
 - 開発チームに所属するQAエンジニア
 - 現在は複数部署を兼務している
 - 主な業務
 - テスト工程の実施
 - リリースまでのプロセス改善
 - 不具合分析
- QAエンジニア歴10年
 - toB,toCどちらも経験あり
 - SaaS系が多い



生成AIが急速な進化をしている中で、下記の課題を感じることはありませんか？

- 実際のテストプロセスで具体的にどう役立つの？
- 自分の業務にどう取り入れればいいのか分からない...
- 開発エンジニアはどんどん取り入れているがどうしよう

この様な課題に対して、取り組んだ(取り組んでいる)
実践事例をお伝えしたいと思います

生成AI活用の軌跡

2025/1

2025/4

2025/7

2025/11(現在)

テスト設計

テスト実装

テスト実行
(テスト自動化)

不具合調査

Gemini

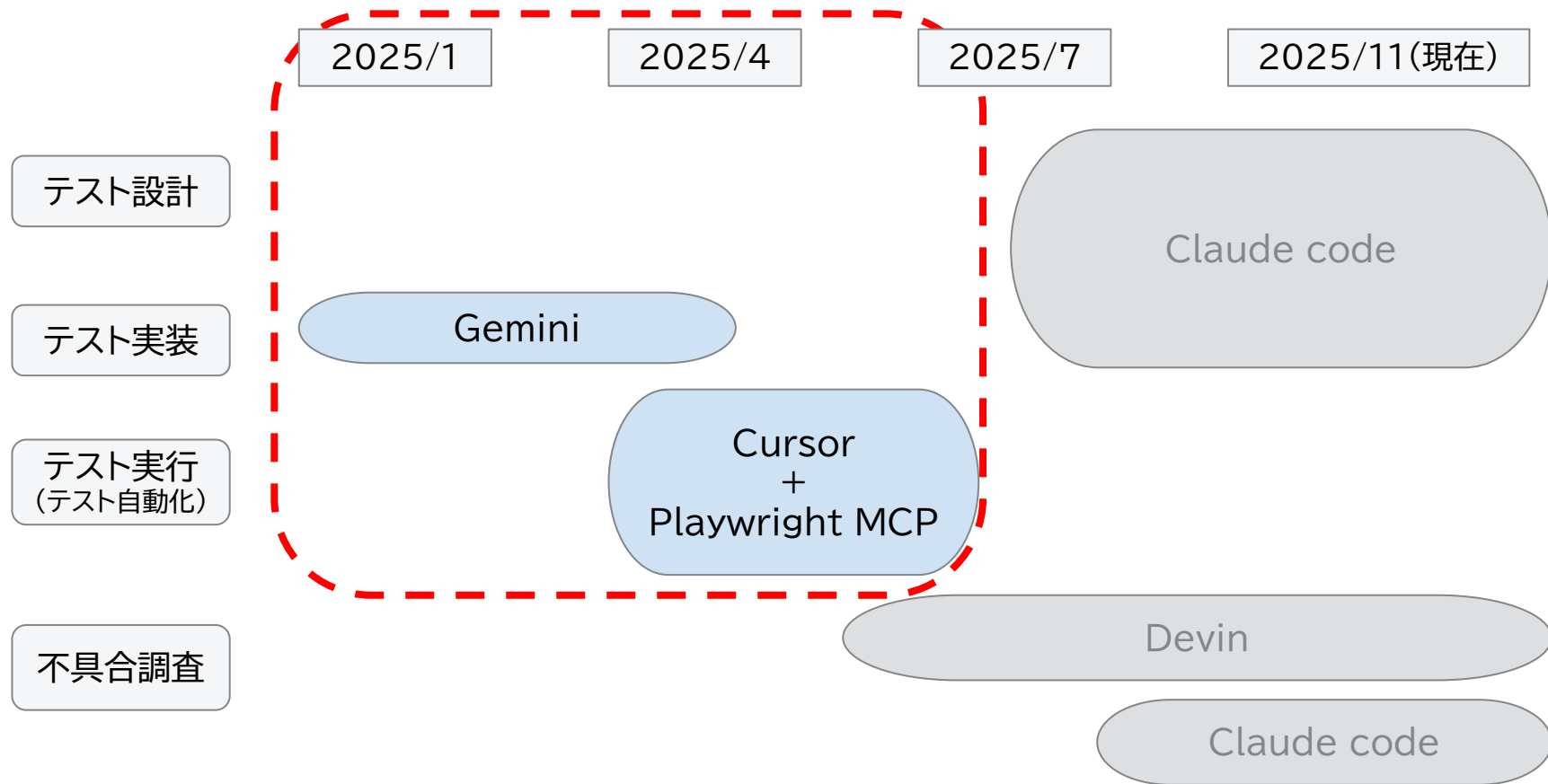
Cursor
+
Playwright MCP

Claude code

Devin

Claude code

ここからは各生成AIツールをどの様に活用したか(しているか)をお伝えしたいと思います。



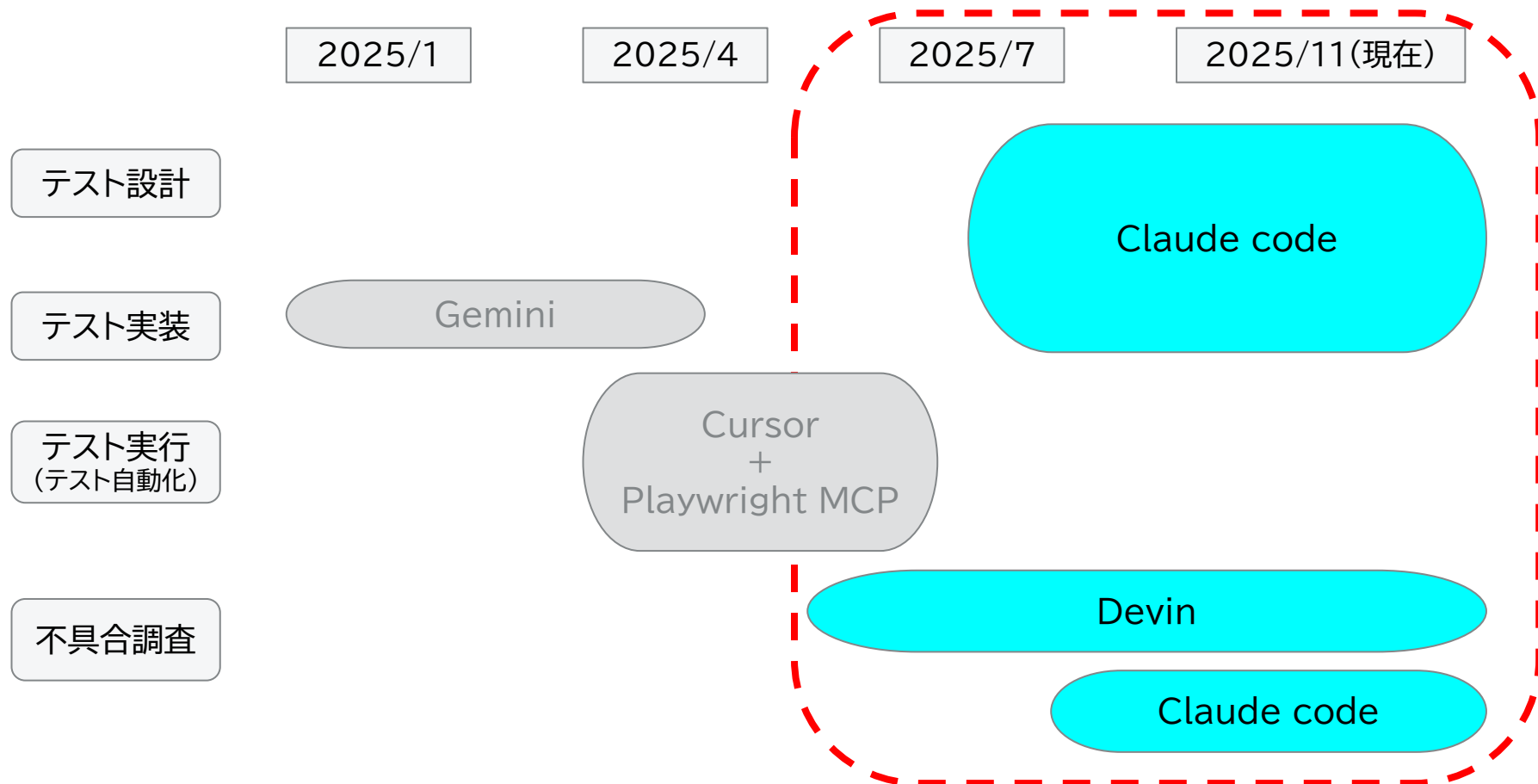
- 活用方法
 - テスト実装工程にて、テストケースの生成
 - 仕様書の内容及びテスト設計書の内容を伝えてテストケース生成を依頼
 - テストケースは人でレビューを実施し、スプレッドシートに貼り付ける
- 活用時期
 - 2025/1 - 2025/4

- 活用による効果
 - テキストだけでなく、テスト分析時に作成したマインドマップ画像も読み込んで生成出来た
 - 作成工程に関しての効率化はある程度実感できた
- 課題
 - 人でのレビュー工数が増えた
 - 画像読み込みも出来るが、的外れな生成結果になることもあった

- 活用方法
 - 自動テストコードの生成
 - テストサイトのURLとテストシナリオ(自然言語)を伝えてテストコード生成を依頼
 - 出来上がったら、想定通り動作するのかを確認実行
- 活用時期
 - 2025/5 - 2025/7

- 活用による効果
 - 自然言語で対応が出来るためテストコード作成の経験が無くてもある程度は作成が出来る
 - テスト実行し、想定外の動作になった場合も修正容易
- 課題
 - テスト対象のプロダクト特性上、出力結果表示までの時間が一定では無く待ち時間が発生し、テストが安定しなかった
 - wait処理等を入れてはいたが上手く出来ず
 - メンテナンス工数を割けなくなってしまった
 - どちらもツールでは無く環境の問題

生成AI活用の軌跡



- 活用方法
 - テスト設計書やテストケース作成
 - 要件定義書/機能仕様書からテスト設計書作成
 - テスト設計書からテストケース作成
 - 成果物は人でレビューを実施
 - フォーマットやルール等は、予め作成しておく
 - Claude Code GitHub Actionsを利用して
 - 原因や修正方針をサジェストする
 - 開発者がバグ対応に着手する前に実施
- 活用時期
 - 2025/9 - 2025/11（現在）

- 活用による効果
 - 0→1の成果物としては有用なものになっている
 - 成果物に対して人でブラッシュアップが可能
 - 小規模なテスト設計書やテストケースであれば効率化が図れる
 - 原因調査を代替出来るので、修正スピードが上がる
 - 体感として、6割ぐらいの精度
 - 自身が起票した内容において、どこが原因なのかを自然言語で把握
- 課題
 - 要件定義書や仕様書の精度が求められる
 - 規模が大きい対応については、細かく分けて依頼する必要がある
 - 肌感ではあるが、その方が成果物の精度が高い
 - 出力内容を過信しすぎると、全く違う方針もあるので注意

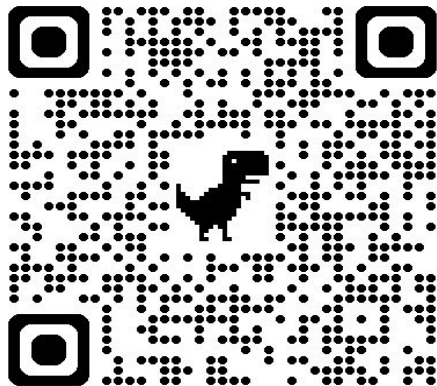
- 活用方法
 - テスト実施中や運用後のアラート内容から何が起きているのかを把握する
- 活用時期
 - 2025/7 - 2025/11（現在）

- 活用による効果
 - アラートやエラー内容から何が起きているのかが把握可能
 - 修正は出来ないにしても、プロダクトの状況が理解出来る
- 課題
 - 出力内容がコードベースで返ってくることもあるので詳細把握が難しい

- 現在はClaude code / Devinを活用して効率化
 - 何がフィットするかを知るには、試行錯誤が不可欠
 - フィットしなかったものも今後のアップデート等でフィットするかもしれない
- 人のタスクが無くなることは無い
 - 成果物のレビュー
 - プロンプトの調整

二人目のQAエンジニア募集しています！！

プロダクトが大きくなっており、実施すべきことがどんどん増えています。
二人目のQAエンジニアを求めています。宜しくお願いします！



QAエンジニア採用ページ

ご清聴ありがとうございました！